

自動火災報知設備試験結果報告書

試験実施日 年 月 日

試験実施者

住 所

氏 名

印

用途	() 項					
延べ面積	m ²	階数	地上	階	地階	階
受信機	蓄積式・二信号式・アナログ式・自動試験機能付き・遠隔試験機能付き・無線式・その他()					
	P・G P型 級	回線数 /	R・GR型	自火報点数	点・その他点数	点・予備点数
	定格電圧	AC	V・DC	V		
	予備電源	N i C d ・その他()		V	A H	
発信機	型	級	屋内型	個	屋外型	個
	(無線式	型	級	屋内型	個	屋外型
中継器	アナログ式・蓄積式・自動試験機能付き・遠隔試験機能付き・無線式・他()	回線	予備電源	有(V A H)	・無	設置台数
	アナログ式・蓄積式・自動試験機能付き・遠隔試験機能付き・無線式・他()	回線	予備電源	有(V A H)	・無	設置台数
	アナログ式・蓄積式・自動試験機能付き・遠隔試験機能付き・無線式・他()	回線	予備電源	有(V A H)	・無	設置台数
	アナログ式・蓄積式・自動試験機能付き・遠隔試験機能付き・無線式・他()	回線	予備電源	有(V A H)	・無	設置台数
	アナログ式・蓄積式・自動試験機能付き・遠隔試験機能付き・無線式・他()	回線	予備電源	有(V A H)	・無	設置台数
感知器	機	種	自	遠	種別	個数
	式	型()			種	個
	式	型()			種	個
	式	型()			種	個
	式	型()			種	個
	式	型()			種	個
	式	型()			種	個
	式	型()			種	個
	式	型()			種	個
	式	型()			種	個
音響装置	種別	種類	電圧	電流	個数	
	主音響装置(内蔵されているものを除く。)		D C V	mA		個
	副音響装置(内蔵されているものを除く。)		D C V	mA		個
	地区音響装置		D C V	mA		個
			D C V	mA		個
			D C V	mA		個
	放送設備との連動	有・無				
	鳴動方式	一斉鳴動・区分鳴動				

自動火災報知設備

(2)

試験項目		種別・容量等の内容	結果
外観試験	警戒区域	警戒区域の設定	_____
	受信機	設置場所	_____
		周囲の状況・操作性	_____
		設置状況	_____
	中継器	構造・性能	_____
		操作作部	床面からの高さ m
		予備品等	_____
	電源 (電池を除く。)	設置場所等	_____
		構造・性能	_____
		予備品等	_____
	常 用 電 源	常用電源	AC V
		非常電源の種別	非常電源専用受電設備・蓄電池設備
	感知器	差動式スポット型	_____
		定温式スポット型	_____
		補償式スポット型	_____
		熱複合式スポット型	_____
		熱アナログ式スポット型	_____
		定温式感知線型	_____
		差動式分布型(空気管式)	_____
		差動式分布型(熱電対式)	_____
		差動式分布型(熱半導体式)	_____
		煙感知器(光電式分離型及びアナログ式を除く。)	_____
		イオン化アナログ式スポット型	_____
		光電アナログ式スポット型	_____
		熱煙複合式スポット型	_____
		光電式分離型	_____
		光電アナログ式分離型	_____
		炎感知器	道路の用に供される部分以外
	発信機	設置場所等	_____
		構造・性能	_____
	表示灯	設置場所等	_____
		構造	_____
	地区音響装置	設置場所等	_____
		構造	_____

自動火災報知設備

(3)

試験項目			種別・容量等の内容	結果
機能試験	配線	共通線試験	_____	
		送り配線試験	試験回線一1 試験回線一2 試験回線一3	_____ _____ _____
		無線設備	通信試験	_____
			火災表示状況 保持機能 2信号式の機能 蓄積式の機能	_____ _____ _____ _____
	受信	火災表示試験	注意表示試験 設定表示温度試験	注意表示状況 設定表示温度等
		回路導通試験	回路導通試験	_____
		同作動試験	常用電源使用時 予備電源使用時	_____ _____
		感知器作動試験	自動試験機能を有するもの 遠隔試験機能を有するもの	_____ _____
	機器	予備電源試験	電源自動切替機能 電圧	_____ V
		非常電源試験	電源自動切替機能	_____
		付属装置試験	_____	
		相互作用試験	相互通話状況 地区音響装置鳴動状況	_____ _____
中継器	感知器	設定表示温度試験	設定表示温度等	_____
		回路導通試験	回路導通試験	_____
		予備電源試験 (予備電源を有するもの)	電源自動切替機能 電圧	_____ V
			作動試験 作動継続試験 流通試験 接点水高試験 回路合成抵抗試験	(その2) 及び (その3) による
	発信機	作動試験	_____	
		鳴動方式試験	_____	
		作動試験	(その2) 及び (その3) による	
備考				

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
 2 選択肢のある欄は、該当する事項を○印で囲むこと。
 3 非常電源（内蔵型以外のもの）及び配線についての試験結果報告書を添付すること。
 4 蓄積式中継器の機能試験は、感知器の作動試験及び発信機の作動により確認するものとする。
 5 複合式の感知器の試験は、それぞれの種別に応じて行うものとする。
 6 総合操作盤が設けられているものにあっては、総合操作盤についての試験結果報告書を添付すること。

自動火災報知設備

(その2)

備考1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。

2 受信機の表示番号ごとに個数を記入すること。

自動火災報知設備

(その3)

備考1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。

2 受信機の表示番号ごとに個数を記入すること。

3 アナログ式及び自動試験機能付きのものは、階又は警戒区域ごとに設置されている個数を記入すること。